

2012 年 3 月 19 日

# WG 設置申請書

作成者：有賀隆

<p>1. 名 称 英文名称は Sub Committee を付記</p>	<p>復興まちづくりと減災都市設計・計画 研究提言 WG</p>	<p>英文 名称</p>	<p>Sub Committee for Research of Design Method to Mitigate Urban and Rural Disasters</p>																																																																																
<p>2. 所属本委員会 (所属運営委員会)</p>	<p>巨大災害の軽減と回復力の強いまちづくり特別調査委員会</p>																																																																																		
<p>3. 設 置 期 間</p>	<p>2012 年 4 月 ～ 2014 年 3 月</p>																																																																																		
<p>4. 設 置 目 的</p>	<p>(具体的な目標) 東日本大震災復興支援本部「研究・提言部会」ならびに特別調査委員会「巨大災害からの回復力が強いまちづくり委員会」(2012 年度新規)と協働し、本WGは、都市計画および農村計画の両視点から被災地の復興まちづくりとそこから学ぶ将来の巨大災害リスクへ備える減災市街地の設計と計画に関わる研究提言を担うことを目的としている。これにより、特別調査委員会としての社会発信(提言)に寄与する。</p>																																																																																		
<p>5. 委員会の位置付け</p>	<p>(学会に設置する必要性、緊急性、新規制及び委員会の性格)  巨大災害の軽減と回復力の強いまちづくり特別調査委員会   復興まちづくりと減災都市設計・計画研究提言 WG</p>																																																																																		
<p>6. 委員会の構成  (確定している委員予定者名簿を記載のこと。必ず会員名簿を記入すること)</p>	<p>(委員構成の考え方、分野別構成、地域性、公募制等) 東日本大震災被災地 3 県に所在する大学の都市計画分野研究者 防災まちづくり、復興まちづくりの研究分野の研究者</p> <table border="1" data-bbox="467 1451 1382 1948"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>会員番号</th> <th>役職</th> <th>氏 名</th> <th>勤務先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>9722099</td><td>主査</td><td>有賀 隆</td><td>早稲田大学</td></tr> <tr><td>2</td><td>9323730</td><td>幹事</td><td>志村 秀明</td><td>芝浦工業大学</td></tr> <tr><td>3</td><td>9020586</td><td>幹事</td><td>加藤 孝明</td><td>東京大学</td></tr> <tr><td>4</td><td>8007789</td><td></td><td>北原 啓司</td><td>弘前大学</td></tr> <tr><td>5</td><td>9515824</td><td></td><td>三宅 諭</td><td>岩手大学</td></tr> <tr><td>6</td><td>0307232</td><td></td><td>姥浦 道生</td><td>東北大学</td></tr> <tr><td>7</td><td>0219861</td><td></td><td>佐藤 栄治</td><td>宇都宮大学</td></tr> <tr><td>8</td><td>0733093</td><td></td><td>阿部 俊彦</td><td>早稲田大学</td></tr> <tr><td>9</td><td>0731669</td><td></td><td>永野 聡</td><td>早稲田大学</td></tr> <tr><td>10</td><td>0611835</td><td></td><td>益尾 孝祐</td><td>アルセッド建築研究所</td></tr> <tr><td>11</td><td>9517923</td><td></td><td>越山 健治</td><td>関西大学</td></tr> <tr><td>12</td><td>9412628</td><td></td><td>澤田 雅浩</td><td>長岡造形大学</td></tr> <tr><td>13</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>			No	会員番号	役職	氏 名	勤務先	1	9722099	主査	有賀 隆	早稲田大学	2	9323730	幹事	志村 秀明	芝浦工業大学	3	9020586	幹事	加藤 孝明	東京大学	4	8007789		北原 啓司	弘前大学	5	9515824		三宅 諭	岩手大学	6	0307232		姥浦 道生	東北大学	7	0219861		佐藤 栄治	宇都宮大学	8	0733093		阿部 俊彦	早稲田大学	9	0731669		永野 聡	早稲田大学	10	0611835		益尾 孝祐	アルセッド建築研究所	11	9517923		越山 健治	関西大学	12	9412628		澤田 雅浩	長岡造形大学	13					14					15				
No	会員番号	役職	氏 名	勤務先																																																																															
1	9722099	主査	有賀 隆	早稲田大学																																																																															
2	9323730	幹事	志村 秀明	芝浦工業大学																																																																															
3	9020586	幹事	加藤 孝明	東京大学																																																																															
4	8007789		北原 啓司	弘前大学																																																																															
5	9515824		三宅 諭	岩手大学																																																																															
6	0307232		姥浦 道生	東北大学																																																																															
7	0219861		佐藤 栄治	宇都宮大学																																																																															
8	0733093		阿部 俊彦	早稲田大学																																																																															
9	0731669		永野 聡	早稲田大学																																																																															
10	0611835		益尾 孝祐	アルセッド建築研究所																																																																															
11	9517923		越山 健治	関西大学																																																																															
12	9412628		澤田 雅浩	長岡造形大学																																																																															
13																																																																																			
14																																																																																			
15																																																																																			

7. 活 動 計 画	<p>(活動の具体的方法、内容)</p> <p>初年度：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>被災地の復興まちづくり支援から学ぶ都市計画・市街地計画の課題、住民・市民の居住、農林漁業の産業復興に関わる計画課題の整理（ハード、ソフト）</li> <li>減災市街地設計・計画および復興まちづくりに関する都市計画分野の研究提言の骨子作成（ハード、ソフト）</li> </ul> <p>2年度：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>研究提言内容の作成</li> </ul>		
8. 期待される成果と公表方法	<p>(内容と公表形態)</p> <p>被災地の復興まちづくり支援から学ぶ都市計画・市街地計画の課題、住民・市民の居住、農林漁業の産業復興に関わる計画課題の整理（ハード、ソフト）、減災市街地設計・計画および復興まちづくりに関する都市計画分野の研究提言（ハード、ソフト）の調査、研究成果を建築学会叢書（予定）としてまとめ、出版する。</p>		
<p>9. 設置を予定するWG</p> <p>英文名称は Working Group を付記してください。 (WG がなければ記載不要。WG が2つ以上ある場合はこの欄を追加してそれぞれ記載すること。必要なら各 WG ごとに小委員会設置申請書と同様の書式のを添付する)</p>	名称：	英文名称	
	目的：		
期間： 20 年 月 ～ 20 年 月			

注 1) 各項目に関して提示された事項に注目して記述してください。

注 2) 合同小委員会、研究会を設置する場合にもこの書式を準用してください。